

3 港整計第 165 号

東京都港湾審議会

港湾法（昭和 25 年法律第 218 号）第 3 条の 3 第 3 項の規定に基づき、  
下記事項について諮問する。

令和 4 年 1 月 31 日

東京都知事 小池 百合子

（公 印 省 略）

記

東京港港湾計画の軽易な変更（案）

## 中部地区（有明）

### 1 変更理由

臨海副都心のまちづくりに係る計画の変更に対応し、中部地区の土地利用計画及び港湾環境整備施設計画を変更する。



### 2 変更内容

#### (1) 土地利用計画

既定計画		今回計画	
用途	面積(ha)	用途	面積(ha)
緑地	7	緑地	13
都市機能用地	26	都市機能用地	20

#### (2) 港湾環境整備施設計画

中部地区（有明） 緑地 6ha [新規計画]  
 緑地 7ha [既設]

[計画説明図（既定計画）]



[計画説明図（今回計画）]



(案)

# 東京港港湾計画書

— 軽易な変更 —

令和 4 年 1 月

東京港港湾管理者  
東京都

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

平成26年 9月 第88回東京都港湾審議会

平成26年11月 交通政策審議会第58回港湾分科会

の議を経、その後の変更については

平成28年 1月 第90回東京都港湾審議会

平成29年 5月 第92回東京都港湾審議会

平成30年 7月 第93回東京都港湾審議会

令和 元年 5月 第94回東京都港湾審議会

令和 2年 1月 第95回東京都港湾審議会

令和 2年11月 第96回東京都港湾審議会

の議を経た東京港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

## 目 次

変更理由	1
港湾の環境の整備及び保全	2
1 港湾環境整備施設計画	2
土地造成及び土地利用計画	3
1 土地利用計画	3

## 変更理由

臨海副都心のまちづくりに係る計画の変更に対応し、中部地区の港湾環境整備施設計画及び土地利用計画を変更する。

## 港湾の環境の整備及び保全

### 1 港湾環境整備施設計画

東京2020大会レガシーと水辺空間の魅力を生かした大規模な公園緑地を位置づけるとともに、既定計画の有明親水海浜公園の一部として整備するため、港湾環境整備施設を次のとおり計画する。

中部地区	緑地	6 h a	[新規計画]
	緑地	6 h a	[既設]
	緑地	1 h a	[既設]
	海浜	延長500m	[既定計画]

既設			
中部地区	緑地	6 h a	
	緑地	1 h a	
既定計画			
中部地区	海浜	延長500m	

# 土地造成及び土地利用計画

## 1 土地利用計画

東京2020大会レガシーと水辺空間の魅力を生かした大規模な公園緑地を位置づけるとともに、既定計画の有明親水海浜公園の一部として整備するため、土地利用計画を次のとおり変更する。

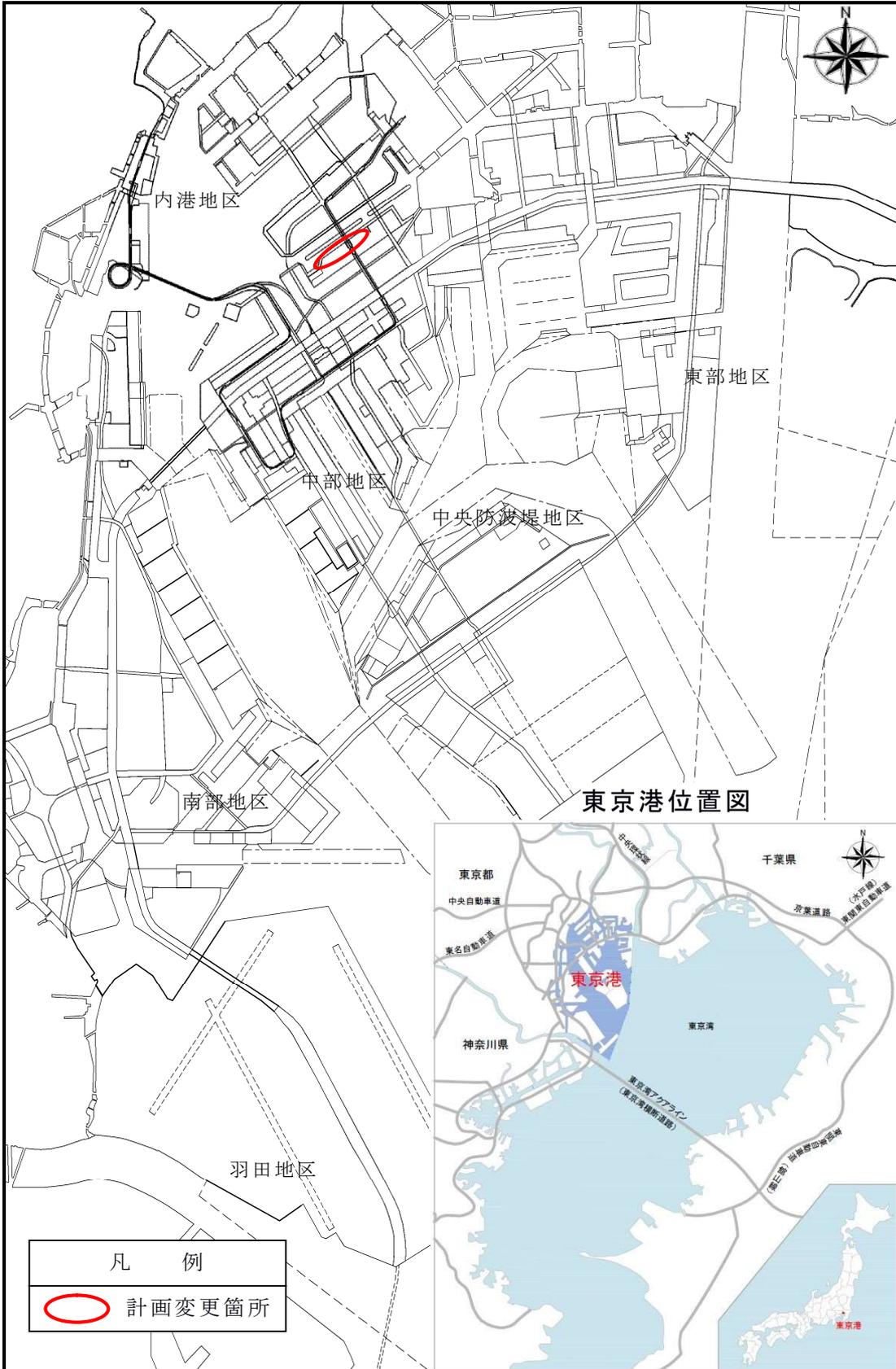
(単位：ha)

用途 地区名	埠頭用地	港湾関連用地	交流厚生用地	工業用地	都市機能用地	交通機能用地	緑地	廃棄物処理 施設用地	海面処分用地	合計
中部地区	(148)	(93)	(48)	(29)		(44)	(49)			(411)
	148	93	48	29	188	137	119			762

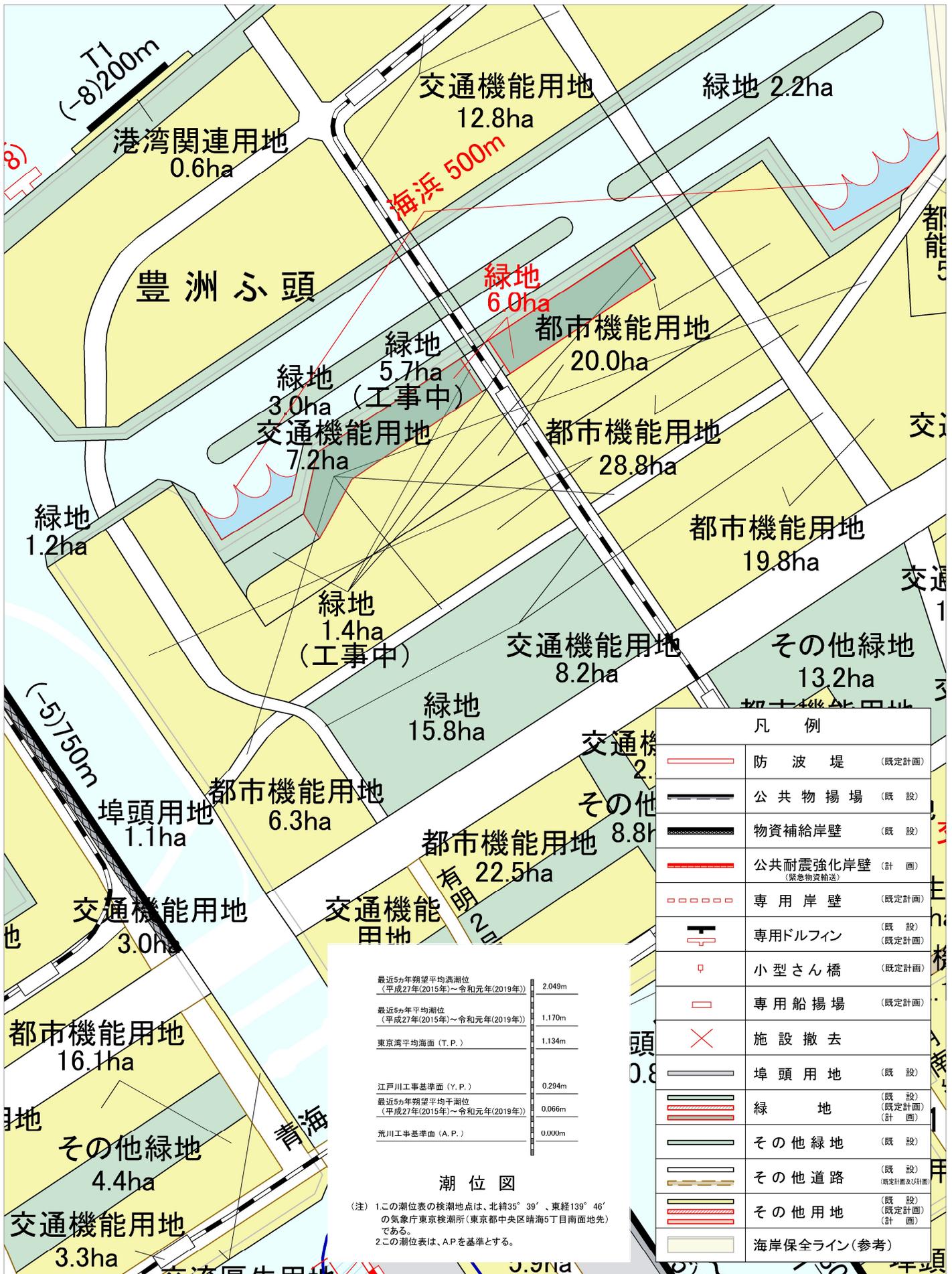
注1) ( )は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数処理のため、内訳の和は必ずしも合計とにならない。

# 東京港港湾計画位置図

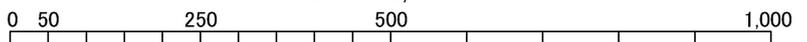


# 東京港港湾計画図



この地図は、国土地理院発行の2万5千分1地形図を使用したものである。

S=1:10,000



(案)

# 東京港港湾計画資料

— 軽易な変更 —

令和 4 年 1 月

東京港港湾管理者  
東京都

## 目 次

1. 変更理由 .....	1
2. 港湾の環境の整備及び保全に関する資料 .....	2
3. 土地利用計画に関する資料 .....	3
4. 環境保全に関する資料 .....	6
5. 東京都港湾審議会委員名簿 .....	7

## 1. 変更理由

臨海副都心のまちづくりに係る計画の変更に対応し、中部地区の港湾環境整備施設計画及び土地利用計画を変更する。

## 2. 港湾の環境の整備及び保全に関する資料

東京2020大会レガシーと水辺空間の魅力を生かした大規模な公園緑地を位置づけるとともに、既定計画の有明親水海浜公園の一部として整備するため、港湾環境整備施設を次のとおり計画する。

表 2-1-1 緑地の新規計画

地区名	名称	緑地面積 (ha)	状況
中部地区	有明親水海浜公園	6.0	新規計画

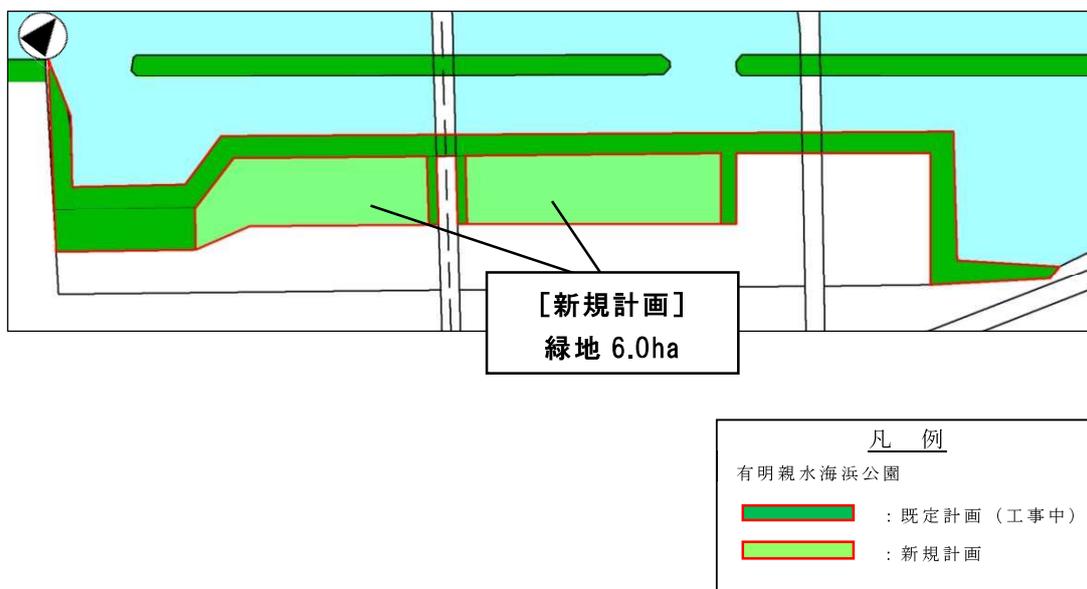


図 2-1-1 緑地計画平面図 (中部地区)

### 3. 土地利用計画に関する資料

東京2020大会レガシーと水辺空間の魅力を生かした大規模な公園緑地を位置づけるとともに、既定計画の有明親水海浜公園の一部として整備するため、土地利用計画を次のとおり変更する。

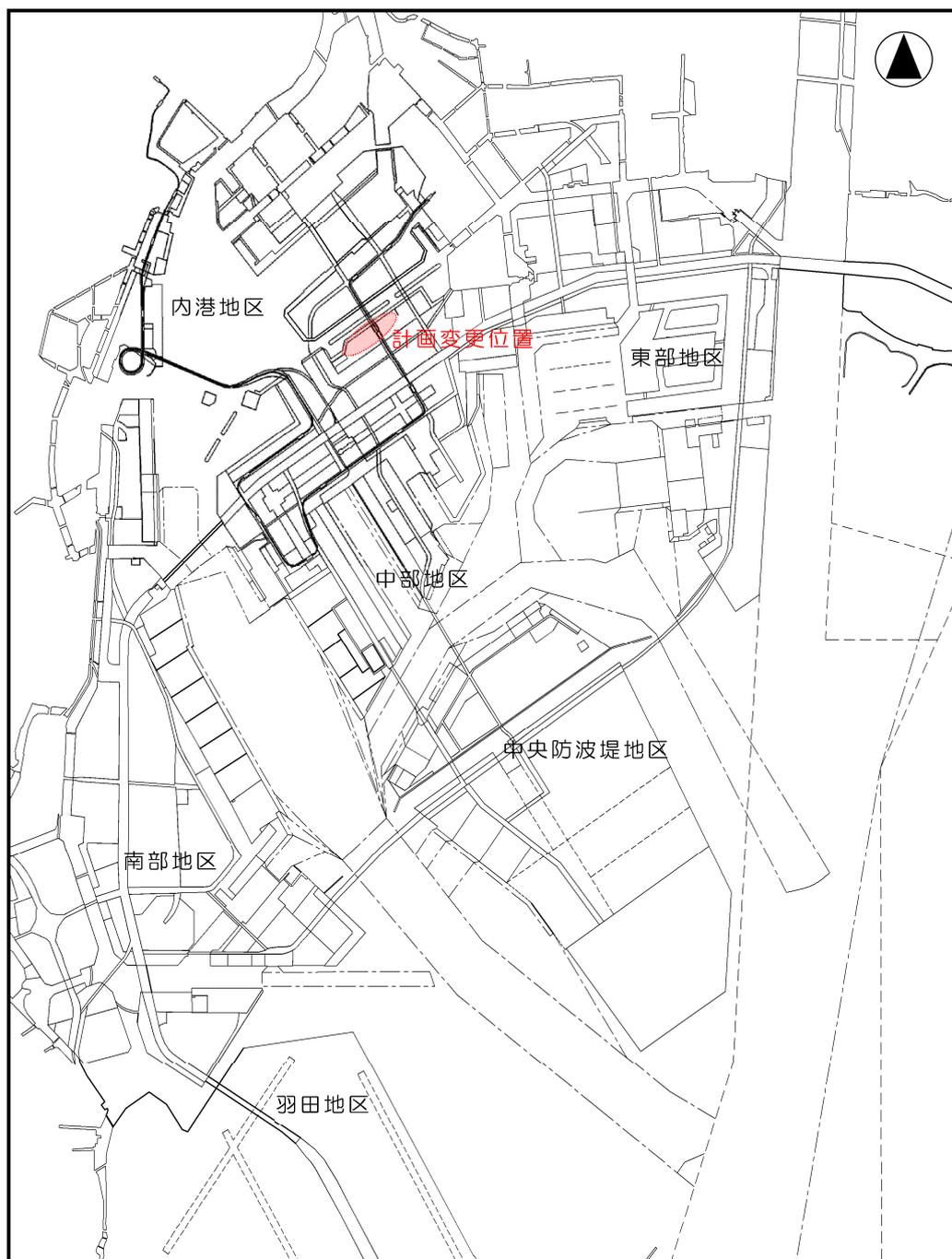
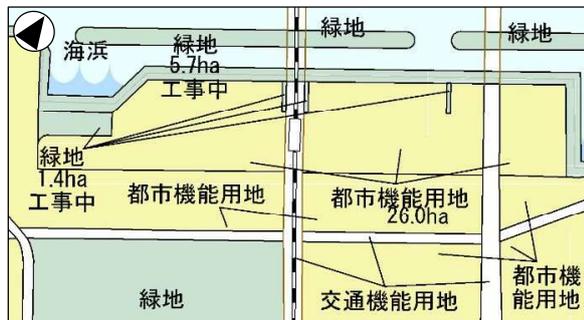


図 3-1-1 計画変更位置図

【既定計画】



【今回計画】

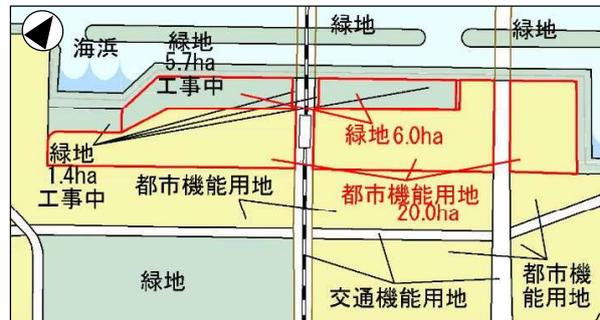


図 3-1-2 土地利用計画変更平面図（中部地区）

表 3-1-1 土地利用計画変更面積（中部地区）

既定計画		今回計画		今回計画における面積の増減		
用途	面積 (ha)	用途	面積 (ha)	用途	減面積 (ha)	増面積 (ha)
緑地	7.1	緑地	13.1	緑地	—	6.0
都市機能用地	26.0	都市機能用地	20.0	都市機能用地	6.0	—

表 3-1-2 土地利用計画

今回計画

単位：ha

用途 地区名	埠頭 用地	港湾関 連用地	交流厚 生用地	工業 用地	都市機 能用地	交通機 能用地	緑地	廃棄物 処理施 設用地	海面処 分用地	合計
中部地区	(147.5) 147.5	(92.9) 92.9	(48.1) 48.1	(29.4) 29.4		(44.4) 136.6	(48.7) 119.5			(411.0) 761.7

注1) ( )は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に特に密接に  
関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数処理のため、内訳の和は必ずしも合計とにならない。

既定計画

単位：ha

用途 地区名	埠頭 用地	港湾関 連用地	交流厚 生用地	工業 用地	都市機 能用地	交通機 能用地	緑地	廃棄物 処理施 設用地	海面処 分用地	合計
中部地区	(147.5) 147.5	(92.9) 92.9	(48.1) 48.1	(29.4) 29.4		(44.4) 136.6	(48.7) 113.5			(411.0) 761.7

注1) ( )は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に特に密接に  
関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数処理のため、内訳の和は必ずしも合計とにならない。

#### 4. 環境保全に関する資料

今回の計画変更に伴う新たな負荷が少ないことから、環境に及ぼす影響は軽微であると考えられる。

## 5. 東京都港湾審議会委員名簿

令和4年1月31日現在（順不同）

分野	役職等	氏名
学識経験者	日本郵船株式会社 特別顧問	工藤 泰三
	公益社団法人日本港湾協会 理事長	須野原 豊
	日本機械輸出組合 部会・貿易業務グループ・グループリーダー	多田 正博
	東京海洋大学学術研究院 流通情報工学部門 教授	黒川 久幸
	日本大学理工学部まちづくり工学科 准教授	押田 佳子
	東京農業大学地域環境科学部造園科学科 教授	水庭 千鶴子
	東京都立大学経済経営学部 教授	松田 千恵子
	環境カウンセラー	藤野 珠枝
	敬愛大学経済学部 教授	根本 敏則
港湾空港技術研究所 特別研究主幹	河合 弘泰	
港湾・海上公園利用者	一般社団法人東京港運協会 会長	鶴岡 純一
	東京倉庫協会 会長	山崎 元裕 ☆
	一般社団法人日本船主協会 常務理事・企画部長	宇佐美 和里
	公益社団法人東京湾海難防止協会 専務理事	長澤 安純 ☆
	東京港湾労働組合連合会 執行委員長	山田 敏也
	全日本海員組合 関東地方支部 地方支部長	高宮 成昭 ☆
	一般社団法人東京都レクリエーション協会 副会長	澤内 隆
	都民公募	亀田 彩子
都民公募	八代 光正	
港湾区域に隣接する特別区の区長	中央区長	山本 泰人
	港区長	武井 雅昭
	江東区長	山崎 孝明
	品川区長	濱野 健
	大田区長	松原 忠義
	江戸川区長	斉藤 猛
東京都議員	東京都議会議員	山崎 一輝 ☆
	東京都議会議員	三宅 正彦 ☆
	東京都議会議員	入江 のぶこ ☆
	東京都議会議員	もり 愛 ☆
	東京都議会議員	伊藤 こういち
	東京都議会議員	あぜ上 三和子
	東京都議会議員	阿部 祐美子 ☆
関係行政機関の職員	東京税関長	諏訪園 健司 ☆
	関東地方整備局長	若林 伸幸 ☆
	関東運輸局長	小瀬 達之 ☆
	東京海上保安部長	山田 昌弘
	警視庁交通部長	早川 智之 ☆

☆ 印は、新たに着任された委員（12名）

計 37 名